

## 派遣留学体験報告書（オンライン留学）

参加年度（出発年度）	2020年度
オンライン留学先国	アメリカ
オンライン留学先大学	サンディエゴ州立大学
プログラム開始日	2021年1月19日
プログラム終了日	2021年5月21日
今回の留学にかかった費用	2万円（教科書代）
留学の目的とその達成度合	①マーケティングの入門知識を学ぶこと☑ →100%。アメリカの事例を用いて、日本とは違う観点から入門知識を身につけることができた。☑ ☑ ②英語のスピーキング能力を向上させること☑ →20%。オンデマンドの授業が多く、スピーキングよりはリーディングやリスニングのスキルを用いることが多かった。
留学を通して得たもの（スキル、経験）	①リスニング能力☑ 英語学習者に配慮しない、ネイティブスピードの英語に慣れることができた。☑ ☑ ②アメリカの大学の授業体系について知れたこと☑ 日本での授業よりディスカッションが多かったり、課題にたくさんの時間がかかったりなど、入学より卒業の方が大変とされるアメリカの大学の授業を身を持って体験することができた。
留学先大学への支払い方法	クレジットカード払い
履修した科目	Foundations of Business in a Global Environment☑ Marketing☑ Introduction to Latin American Studies
授業内容	①Foundations of Business in a Global Environment☑ オンデマンド授業。教科書の該当箇所を読み、週1回グループワーク（私達のグループは時間を合わせてzoomで集まっていた）。☑ ☑ ②Marketing☑ オンデマンド授業。週2回、教科書の該当箇所を読み、講義ビデオを見る。毎日小さな課題を提出する。テストが2回ある。☑ ☑ ③Introduction to Latin American Studies☑ 与えられたテキストを読み、講義動画を見る。グループプレゼンテーションの日のみリアルタイム授業（月1程度）。テストが3回ある。
授業の開講時間および現地時間との時差	7:00~8:15（時差17h）☑ サマータイム時は6:00~7:15（時差16h）
外大の授業との両立について	外大の授業を1コマ、留学先大学の授業を5コマ（1コマ75分）履修。☑ 小さな課題を毎日提出しなければならぬ授業もあったが、外大の授業をほとんどとっていなかったのが両立は可能だった。
授業内容やプログラム全体に対する感想	オンライン授業は時差の関係からオンデマンドの授業も多く、友達や地元の人々と話す時間も無いためやはり現地への留学ほどの語学力向上は望めない。しかし、たまにグループワークを行った際には、英語学習者に配慮しない生の英語に触れることができ、英語学習の刺激になった。加えて、現地学生とパディを組んでメールのやりとりを行っていたので、読み書きに慣れることができたと思う（人によってはパディと週1程度zoomで会話していたようだった）。☑ また、オンデマンド授業が多い分融通も効きやすく、私の場合は外大の授業と就活と並行してオンライン留学を行うことができた。
現地学生や他国からの留学生とのオンライン交流について	日本語、日本文化、日本食、日本の遊び・サブカルチャーなどを紹介したり披露する機会があった
交流活動の具体的内容	月1程度、現地の学生と留学生の交流会がzoom上で行われた。自分の国の文化を発表することもできたが、任意であった。
プログラムに対する満足度 （10段階：低1～高10）	7
その他（参加前に準備すべきこと、直面した課題、全般的な感想）	-
今後の予定について教えてください。	その他
「その他」を選択した場合、今後の具体的な予定を記入してください。	秋学期もオンライン授業継続
今後オンライン留学する学生へのアドバイスなど	-